

関係各位のみなさまへ

令和3年7月12日

新潟市の中学校で「マイ・タイムライン教室」が完了しました。

日本防災士会・新潟県支部 新潟地区幹事 古俣和博

【日時】 令和3年7月1日・5日(月)・12日(月) (50分授業×3回)

【対象】 新潟市内の中学校1年生1組～3組(約102名)

【講師】 新潟県支部 防災士 6名

【内容】

新潟県が作成した「新潟県:マイ・タイムライン教室」を利用した全3回の授業が終了しました。<https://www.pref.niigata.lg.jp/sec/kasankenri/niigatamytimeline.html>

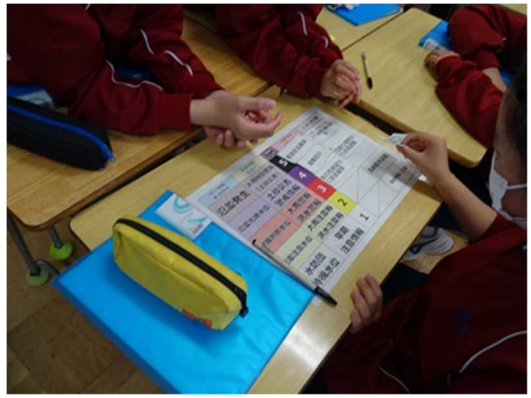
新潟県支部防災士の6名が3クラスの講師を務め、中学校区の地理的特徴や過去の災害履歴から想定される災害リスクを学習しました。

GIGAスクール仕様(生徒各自のIPadを利用)で、「NHK防災・減災情報」「キキクル」や「新潟県河川情報」を使用した災害情報の取得方法を確認しました。

12日は、島根県、秋田県、新潟県の出雲崎町などで警報や避難指示などが発令されており、リアルタイムで災害情報の取得や収集の実践ができました。

※「新潟県:マイ・タイムライン教室」の使用について、日本防災士会・新潟県支部は、新潟県の承諾を得ています。

【PPT・授業風景】

<p>2 回目</p> <p>警戒レベルの意味を理解し、 豪雨時に得るべき 情報を調べよう</p>	<p>本日の学習内容</p> <ol style="list-style-type: none">1. 水害・土砂災害のしくみ2. 警戒レベル、避難情報、避難行動の組合せゲーム3. 避難行動につながる情報の調べ方										
<p>組合せゲーム (ルール説明)</p> <p>災害の危険性を示す情報</p> <table><tr><td>1</td><td rowspan="5">警戒レベル1～5</td></tr><tr><td>2</td><td>河川情報 (新潟県等が発信)</td></tr><tr><td>3</td><td>気象情報 (気象庁等が発信)</td></tr><tr><td>4</td><td></td></tr><tr><td>5</td><td>避難情報 (市町村が発令)</td></tr></table>	1	警戒レベル1～5	2	河川情報 (新潟県等が発信)	3	気象情報 (気象庁等が発信)	4		5	避難情報 (市町村が発令)	
1	警戒レベル1～5										
2			河川情報 (新潟県等が発信)								
3			気象情報 (気象庁等が発信)								
4											
5		避難情報 (市町村が発令)									



避難行動につながる情報

23

新潟県 河川防災情報 システム



河川の水位、警戒レベルやリアルタイム画像を確認できる

新潟県 土砂災害警戒 情報システム



土砂災害（土泥石流、がけ崩れ）の警戒レベルを確認できる

NHK あなたの 天気・防災

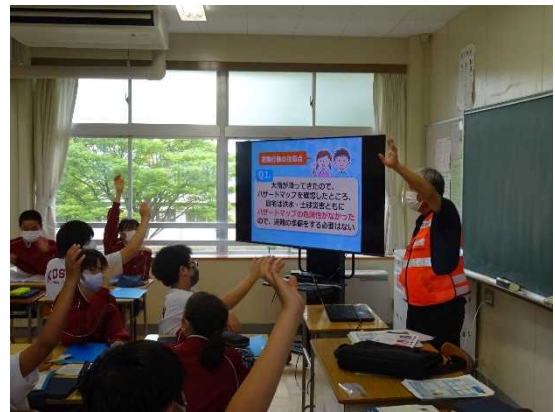


洪水警報の危険度、河川の名称を確認できる

出典：新潟県河川防災情報システム、新潟県土砂災害警戒情報システム、NHKあなたの天気・防災 (https://www.nhk.or.jp/kahou-sangai/etabore/) をもとに作成

3
回目

マイ・タイムラインを 仕上げよう



グループワークの流れ

23

1 グループワーク表の記入

メンバーで 前回の宿題を共有し、
避難時の注意点等を記入しよう！

2 成果の発表

各班で発表者を決めて、グループワークの
成果を発表しよう！

3 マイ・タイムラインの仕上げ

発表を聞いて、自分のタイムラインに **必要**
なことを追加しよう！

自分の命は自分で守るために

29

● 想定を信じるな

・相手は自然、何が起るかはわかりません！

● 最善を尽くせ

・その場、その時、最も安全と思われる対応をとりましょう！

● 率先避難者たれ

・いざというとき、適切な行動をとることは難しいこと。
・それを理解した上で、まずは自分が対応することを心がけよう！

参考：岩手県釜石市における津波避難の3原則

出典：「特集 津波防災の推進について」（内閣府） (http://www.bousai.go.jp/kohou/kohouhousoei/h27/00/special_01.html) をもとに作成

